

「学生によるミタカ・ミライ研究アワード 2020」申込書

「学生によるミタカ・ミライ研究アワード 2020」において、下記のとおり自らの調査研究を発表したいため、募集要項に基づき応募します。

研究テーマ	三鷹市内の散歩コース紹介により、「コロナ禍での三鷹市内の店舗・施設と集客と新たな魅力発信の可能性の探索による地域の活性化」への貢献
-------	---

◆応募者（応募代表者）

(フリガナ) チン モモコ	大学名、学部名、ゼミ名(あれば)
氏名 陳 桃子	杏林大学 外国語学部 志村ゼミナール

◆共同提案者

氏名(フリガナ)	大学名、学部名、ゼミ名(あれば)
丸山 芽衣 (マルヤマ メイ)	杏林大学 外国語学部 志村ゼミナール
永塚 千裕 (ナガツカ チヒロ)	杏林大学 外国語学部 志村ゼミナール
小峰 千佳 (コミネ カチカ)	杏林大学 外国語学部 志村ゼミナール
梅原由梨 (ウメハラ ユリ)	杏林大学 外国語学部 志村ゼミナール
他 12 名	杏林大学 外国語学部 志村ゼミナール

◆研究の動機、テーマに関する考え、研究計画・手法などを、600 字以内で記載

<p>【研究の動機・目的・テーマ】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、三鷹市内の飲食店や施設などでも利用者の減少が見られたり、営業自粛・営業時間短縮などを余儀なくされ、経営上の影響を受けている店舗が多い。</p> <p>この研究は、単に三鷹市の観光地を紹介するルートマップの作成ではなく、ルート上またはルート付近のコロナ禍で影響を受けている商店・飲食店・施設などを調査し、各コース内で取り上げることによって集客に寄与し、店舗の応援を通して地域の活性化に貢献することを主たる目的とする。</p> <p>【研究計画・手法】</p> <p>私たちは三鷹市にある杏林大学外国語学部観光交流文化学科に所属し、地域づくりについて学んでいる立場からのアイデアと三鷹市での時間を過ごす立場としての視点から、散歩コースのパンフレットと動画の作成、SNS を活用した情報発信によって三鷹市への呼び込みと利用客増加を企図するとともに、三鷹市内のみならず三鷹市外にも地域の新たな魅力発信を試みる。</p> <p>なお、散歩のコースは、①学生向け、②ファミリー層向け、③シニア向けの 3 つの設定を計画している。</p>	以上
---	----